

1 施設の概況

地域での生活が安定することを目標に通所・訪問事業を実施している。

支援プログラムの中心は、本木荘トライワーク・プログラムである。所内作業の参加者が一番多い。次いで、公園清掃、手工芸へ参加している。地域包括支援センターと連携してのスポーツスタッキング・太極拳教室・長寿体操への参加も推進している。部屋に引きこもらないように、日中活動への参加を働きかけている。

借上げアパートを積極的に活用している。借上げアパートで生活訓練を行い、地域のアパートに転居している。金銭管理等の課題が浮き彫りになり、アパート生活の継続が困難になった場合は、本木荘に再度入所の受入れをしている。

精神障がい者の利用者に対しては、医療機関や訪問看護等と連携して、服薬管理等の支援を実施している。

利用者の安心・安全確保のため、安否確認のチェック体制を強化している。

2 主要目標と取組

- (1) 本木荘トライワーク・プログラム等を活用した支援の提供
- (2) 安定した地域生活継続に向けた支援の実施
- (3) 福祉事務所をはじめとする関連機関と連携した包括的な支援の実施
- (4) 定期的な安否確認による利用者の安全確保
- (5) 年間入所目標（月初利用）

区 分	29 年度目標	28 年度目標	28 年度実績(見込)
通所	22 人	22 人	20.5 人
訪問	3 人	3 人	1.5 人

3 管理運営

- (1) 日常の援助（施設の設備・専門機能サービスの提供）
 - ①本木荘トライワーク・プログラムによる中間的就労の提供
 - ②生活上のサービス提供（食事・入浴・洗濯等のサービス提供）
 - ③嘱託医・看護師による健康相談（服薬状況等健康管理支援）
 - ④栄養士による食事指導（栄養相談・調理実習等栄養管理支援）
 - ⑤職業相談員による求職相談、就労支援
 - ⑥バックアップセンター利用者支援事業の活用（心理相談・法律相談等）
- (2) 個別プログラム
 - ①日常生活支援（各種事務手続、対人関係調整等）
 - ②金銭管理支援（家計費等の状況確認と助言、預り金を含む金銭管理等）
 - ③衛生管理支援（居室清掃、入浴・洗濯の確認、ゴミ出し援助等）
 - ④関係機関との連携、社会資源の活用支援
- (3) 諸行事（集団プログラム）
 - ①通所事業単独行事 通所懇談会（月 1 回）、調理実習（随時）、バーベキュー、散策会、カラオケ会、食事会、ボウリング会
 - ②更生施設合同行事 保健栄養教室、夏祭り、ソフトボール会、太極拳教室、地域包括支援センター連携行事、餅つき大会

※ その他

- (1) 緊急時の対応
 - ①緊急時の電話相談
 - ②安否不明の利用者に対する電話連絡及び緊急訪問
 - ③居宅生活が一時的に困難となった利用者への緊急宿泊対応
- (2) 地域における被保護者の積極的受け入れ
- (3) 通所訪問事業利用者OBのアフターケア（OB支援事業）
- (4) 地域包括支援センター等関係機関との各種行事を通じた地域交流促進
- (5) 震災時の連絡や対応方法についての日常的な啓発・指導